

連絡先 自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL 03-5253-8111 内線42353
 アドレス : http://www.mlit.go.jp

改善対策届出一覧表

改善対策届出日：平成18年2月9日

改善対策届出番号	312	改善対策開始日	平成18年2月10日
届出者の氏名又は名称	日産自動車株式会社 取締役社長 カルロス ゴーン		問い合わせ先：お客さま相談室 TEL 0120-315-232
不具合の部位（部品名）	燃料装置（燃料タンク）		
不具合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	燃料タンクの取付位置が不適切なため、高速走行中に、路上の落下物が燃料タンク前面に衝突することがある。そのため、落下物に突起があった場合、タンクに刺さり、最悪の場合、燃料タンクが損傷し、燃料が漏れるおそれがある。 なお、当該タンクは、燃料タンクの技術基準に適合している。		
改善対策の内容	全車両、燃料タンク前面にプロテクタを追加して取り付ける。		
不具合件数	0件	事故の有無	無し
発見の動機	海外市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、その旨を点検整備記録簿に記載する。 		

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号の範囲及び製作期間	改善対策対象車の台数	備考
ニッサン	CBA-TZ50	ムラーノ	TZ50-000001～TZ50-009409 平成16年8月6日～平成17年11月25日	9,328	
	CBA-PZ50		PZ50-000001～PZ50-004522 平成16年8月6日～平成17年11月24日	4,432	
	CBA-PNZ50		PNZ50-000001～PNZ50-006690 平成16年8月6日～平成17年11月24日	6,628	
	(計3型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成16年8月6日～平成17年11月25日	(計20,388台)	

【注意事項】

改善対策対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。